



# 「トリネタ探し隊」七郷・荒井エリアを大捜索 よりどり見どりのトリ情報

七郷・荒井  
エリアを  
仙台弁二ヶし  
と探検する  
「あら。E」  
のメーデー

## あら。E

第19号  
2017年1月26日

河北新報社

七郷・荒井エリアの魅力を伝える「あら。E(イー)」は、地域の「あら。E」情報をお届けするここだけメディアです。

毎月1回、七郷地区(荒井、六丁目、蒲町、伊在、長喜城、霞目ほか)にお住まいの皆さまに、河北新報朝刊に折り込み配布しています(発行部数/5,050部)。

※なお、朝刊購読世帯以外の一部地域にも配布する月があります(発行部数/7,600部)。

発行  
河北新報社販売部

協力  
河北仙台荒井支店  
河北新報六丁目販売所

発行日  
原則毎月第4木曜日



七郷市民まつりのステージで演舞する「七郷すずめ連」

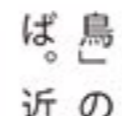


ご存知! 伊達  
の家紋は竹に雀

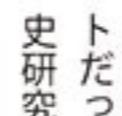
あげますておめでとうござりす! 仙台弁二ヶし「あら。E」もめでたく2回目の正月。今年も七郷・荒井の地域情報をどどんお送りすつから楽しみにしてけらいん。新年最初は「トリネタ探し隊」による千支の酉(とり)っこ探しにゴーだつちや!(市民ライター 大林 紅子)



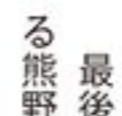
にぎやかな鳴き声で大迫力の「大沼の白鳥」



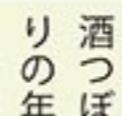
白鳥に出会える  
スポット発見



矢取から西(西)  
の方角に酒屋



鳥居をくぐって  
熊野神社で参拝



仙台弁二ヶしから  
トリネタ探し隊の報告



昔は荒井の中心地だったことを示す「矢取のバス停」



荒井駅から西(西)の方角にある「酒屋はくさん」



八咫鳥(やたがらす)とも縁がある荒井新屋敷の「熊野神社の鳥居」

## 荒井在住の市民カメラマン菅野博典さんと歩く あら。Eみつけ!



きちょうめんな道しるべ  
大正時代に建てられた道しるべ。裏側を見るとその場所までの距離が、きちょうめに刻まれています。



トゲに注意!  
地下鉄東西線荒井駅付近に最近オープンした公園に新設された遊具。モチーフは「毛虫」かしら?



ミッション・インポッシブル  
プレゼントを届けたサンタさんが、脱出する姿をパチリ...(笑)。「見つからないように逃げ急げ〜」



からむーちょ  
もはや引き離すことができないほど、複雑に絡み合う柵と枝。枝の今後の絡み具合に要注目です。

「あら。Eみつけ!」は、気になった風景や物を撮影しながら街歩きを楽しむワークショップです。次回は、2月2日(木)午前10時半から、あら。E編集室で開催します。問い合わせは、河北新報社販売部 022-211-1302 まで。担当/島山・加賀・影山



ゆっくり歩くといろいろなものが見えておもしろいなや〜

いぎなしなまってるっちゃ!  
河北新報 PR 大使

仙台弁こけし

作: ジュゴ

たろし



着ぐるみができたっちゃ!  
いろんな場所に出没中!  
まんずよろすくねー!

仙台弁こけし 検索 www.kokesu.com



緑色の暖簾が目印の「蕎麦処 ふじ杜」



天ぷらおろしそば(1100円)



十割せいろ(750円)



笑顔で接客をする店長の宮原さん(左)



おしゃれな DIY 用品が陳列される店内

荒井にオープンして今年で丸16年になります。昼時は満席となる日が多く、活気あふれる店です。近隣の会社員やそば通が、口コミでの評判を聞きつけて訪れます。

「十割せいろ」(750円)は、つなぎが入らない十割りそば。そば本来の食感と香りを楽しむことができ、数日間熟成させたつゆが味を際立たせています。

「そばに向き合う時間は気が抜けません、毎日楽しい。お客さんからのおいしいかったの一言を励みに、いいそばを提

蕎麦処 ふじ杜

【所在地】 仙台市若林区荒井字畑中3-1  
ポヌール荒井Ⅲ  
【TEL】 022-287-3155  
【営業時間】 午前11時30分~午後2時30分、  
午後5時~午後8時  
【定休日】 第1、第3水曜日

シヨップ  
熟練職人の自慢の手打ちそば店  
「蕎麦処 ふじ杜」

(市民ライター 阿部 えりこ)

シヨップ

気軽に部屋のカスタマイズ  
「DIY STUDIO」

(市民ライター 齊藤 利直)

家具や雑貨などを自分で作り上げるDIY。テレビや雑誌で取り上げられることもありすが「家に道具や作業スペースがない」「何から始めたらいいかわからない」と、二の足を踏んでしま

「部屋のカスタマイズなど気軽に相談に来てください。誰でも足を運んでもらえる、地域に密着した店づくりを目指します」と、店長の宮原妙子さん(41)は笑顔で話してくれました。

DIY STUDIO

【所在地】 仙台市若林区六丁目字小荒井東27  
【TEL】 022-287-1434  
【営業時間】 午前9時30分~午後6時  
【定休日】 日曜日・祝日  
※土曜日は不定休

短歌のすゝめ



津波で被災した住民のため、いわゆる「仮設住宅」が街中の小・中学校の校庭に建設されました。当然のことながら児童生徒は運動量の不足という事態に陥り、その結果として「被災地の子ども」の肥満が話題になりました。

肥満児増えしに心が痛む  
山元町/島田啓三郎  
〔河北歌壇〕2015年4月5日掲載

情報・投稿・感想 [募集中]

七郷・荒井エリアの魅力伝える情報や投稿、「あらっE」の感想を募集しています。情報を寄せてくれた方々の中から抽選で5名様に「かほピョン特製QUOカード(500円分)」をプレゼントします。



次号は2月23日(木)発行予定

編集後記

仙台弁こけし担当(?)の大林です。こけしは編集室の二人が年男、ということでお送りした荒井・七郷のトリ情報。実は本文の中に「とり」がたくさん隠れているんです。数えてみてくださいね。

そばとサクサクの天ぷらもおいしくボリューム満ちました。車で来店する女性のお客さんも多いそうです。いいものを作っていれば「お客さんは必ずついてくる」という店主の考え方にも納得でした。

家具などを自分好みにカスタマイズできるDIY。よく知らなかったので取材前に調べたのですが、「日曜大工」という単語の方がしっくりきました。まずは古くなった脳みそをカスタマイズしないとダメですね(笑)。

子育て、学力アップにお悩みの  
お母さん、お父さんに  
オススメの本できました!!

やる気の本

宮城教育のアップル代表 富山 明  
河北新報社 学び応援チーム



●A5判 ●176ページ  
定価 1,000円+税

宮城で20年  
個別指導のプロ  
富山 明が語る  
「やる気」と「学力」  
を引き出す方法

お近くの  
新聞販売店で  
発売中!

富山 明と学び応援チームが伝えたい、やる気がアップする「共有体験」